

会社説明資料

(個人投資家向けIRセミナー)

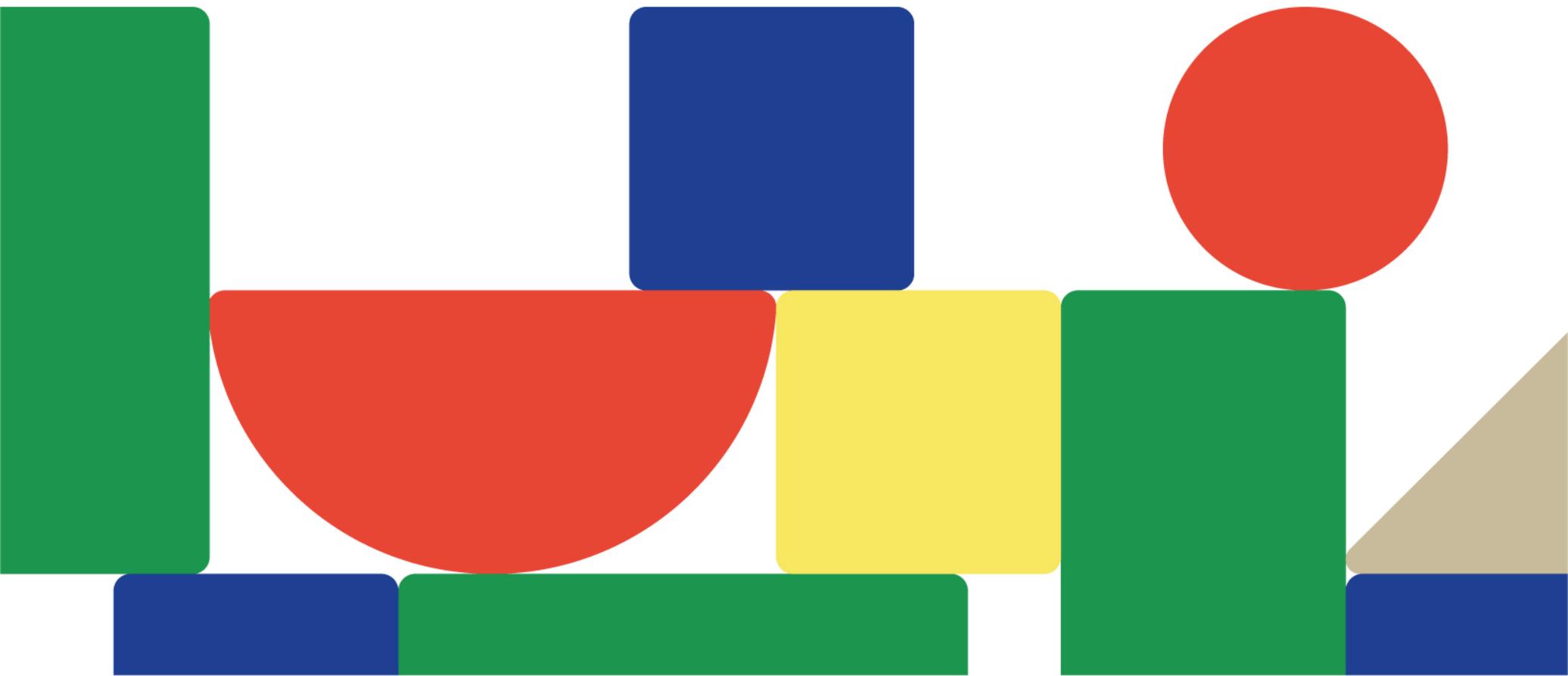
2022年9月2日

株式会社Kids Smile Holdings

証券コード:7084

教育を通じて社会に貢献する

KIDS SMILE HOLDINGS



● 会社紹介	P2
● 事業内容	P5
● 業績説明	P23
● 中期経営計画	P28
● 長期成長戦略	P36

社名	株式会社Kids Smile Holdings
設立	2018年4月2日
所在地	東京都品川区西五反田1-3-8
資本金	600,572千円(2022年6月30日現在)
連結子会社	株式会社Kids Smile Project(100%子会社)
当社グループの 主な事業内容	認可保育所の運営 認可外保育施設・幼児教室・学童施設・スイミング スクールの運営 ※東京を中心に78施設運営(2022年7月現在) 幼児教育教材開発・販売等
上場市場	東京証券取引所グロース(証券コード: 7084)
従業員数	連結:1,540名(2022年7月現在) ※パート・契約社員含む



代表取締役社長 中西正文

- 1995年 早稲田大学法学部卒業
株式会社博報堂入社
- 2008年 株式会社Kids Smile Project 設立
代表取締役社長就任(現任)
- 2018年 株式会社Kids Smile Holdings 設立
代表取締役社長就任(現任)
- 2022年 株式会社伸芽会
取締役就任(現任)

当社を創業するまで、私は会社勤めをしておりました。当時は、待機児童数が再び増え始めた時期で、私の勤務していた会社でも、預ける保育園が見つからず、仕事を辞める事になった女性の同僚を何人も見てきました。

また、保育園を利用する方が増えていく中で、保育園は「生活をする場所」、幼稚園が「幼児教育を行う場所」という考え方も次第に変化をし、保育園にも「幼児教育」が求められるようになっていきました。

この社会課題を目の前に、『私にできることは何か無いか？』と考え、保育・幼児教育に携わる事を考えるようになりました。

そして、『教育を通じて社会に貢献する』という想いを胸に、2008年12月株式会社Kids Smile Projectを創業いたしました。

この写真は、保育園を作ろうと決意して、当社グループの最初の園となった建物を初めて内覧した2008年秋に撮影したものです。ここに保育園を作り、「幼児教育を通じて世の中の役に立ちたい」と誓った想いは今でもはっきりと覚えており、それが私の今も変わらぬ原点です。



株式会社Kids Smile Holdings

代表取締役 中西 正文

民間の幼児教育事業として創業以来、認可保育所事業への参入、学童事業、スイミングスクール事業への参入と事業領域を拡大してまいりました。

当社グループが強みとする民間教育サービス事業への投資を加速させ、事業領域の更なる拡大を目指してまいります。

子どもの成長に重要な0歳から9歳における全ての教育サービスを提供する「キッズガーデン教育圏」の確立を推し進めるとともに、働きながら子育てができる社会の実現に貢献してまいります。

「私たちの使命」

- ・教育を通じて社会に貢献する
- ・未来に輝く子どもたちを育てる

事業内容

当社グループは、0歳から9歳を対象とした保育・幼児教育サービスを提供しています。
民間教育サービス事業、認可保育所事業の2つを軸として展開しています。

民間教育サービス事業

<事業内容>

- ・プレミアム教育施設の運営
ハイエンド向けプレスクール一体型保育所
ハイエンド向け学童施設、幼児教室
スイミングスクール、運動/野外体験教室 等
運営施設にてプレミアムな教育プログラムを提供
- ・教育プログラム販売



施設数:9 / 在籍児童数:960人※

認可保育所事業

<事業内容>

- ・認可保育所の運営
東京都・神奈川県・愛知県に展開



施設数:69 / 在籍児童数:3,822人※

※ 2022年7月現在の当社グループ運営実績

0歳から9歳までの一貫した保育・教育サービス

民間教育
サービス

 **KIDS GARDEN**
PREP SCHOOL

プレスクール
1歳～3歳



幼稚部
4歳～6歳



小学部(学童)
7歳～9歳



 **KIDS GARDEN**
CLASSROOM

クラスルーム (幼児教室)
0歳～6歳



南青山
スイミング
スクール
Powered by KITAJIMAGUATICS

スイミングスクール
4歳～9歳

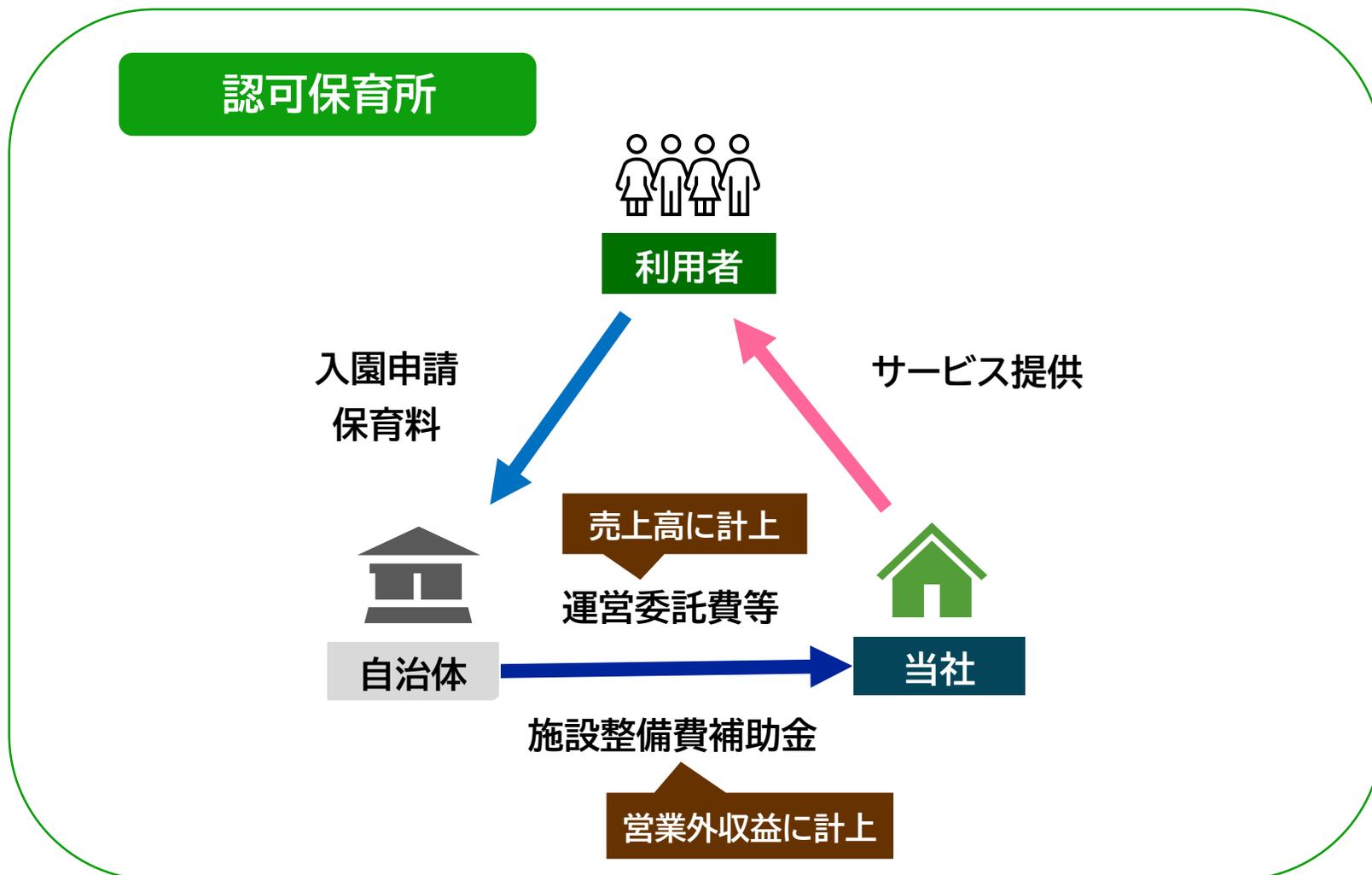
認可保育所

 **KIDS GARDEN**
 **KIDS SMILE**

認可保育所
0歳～6歳

認可保育所（ビジネスモデル）

認可保育所事業は、国や自治体からの補助金で運営する安定した事業です。
子育て支援における社会インフラとしての保育サービスを提供しています。



認可保育所（特徴と強み）

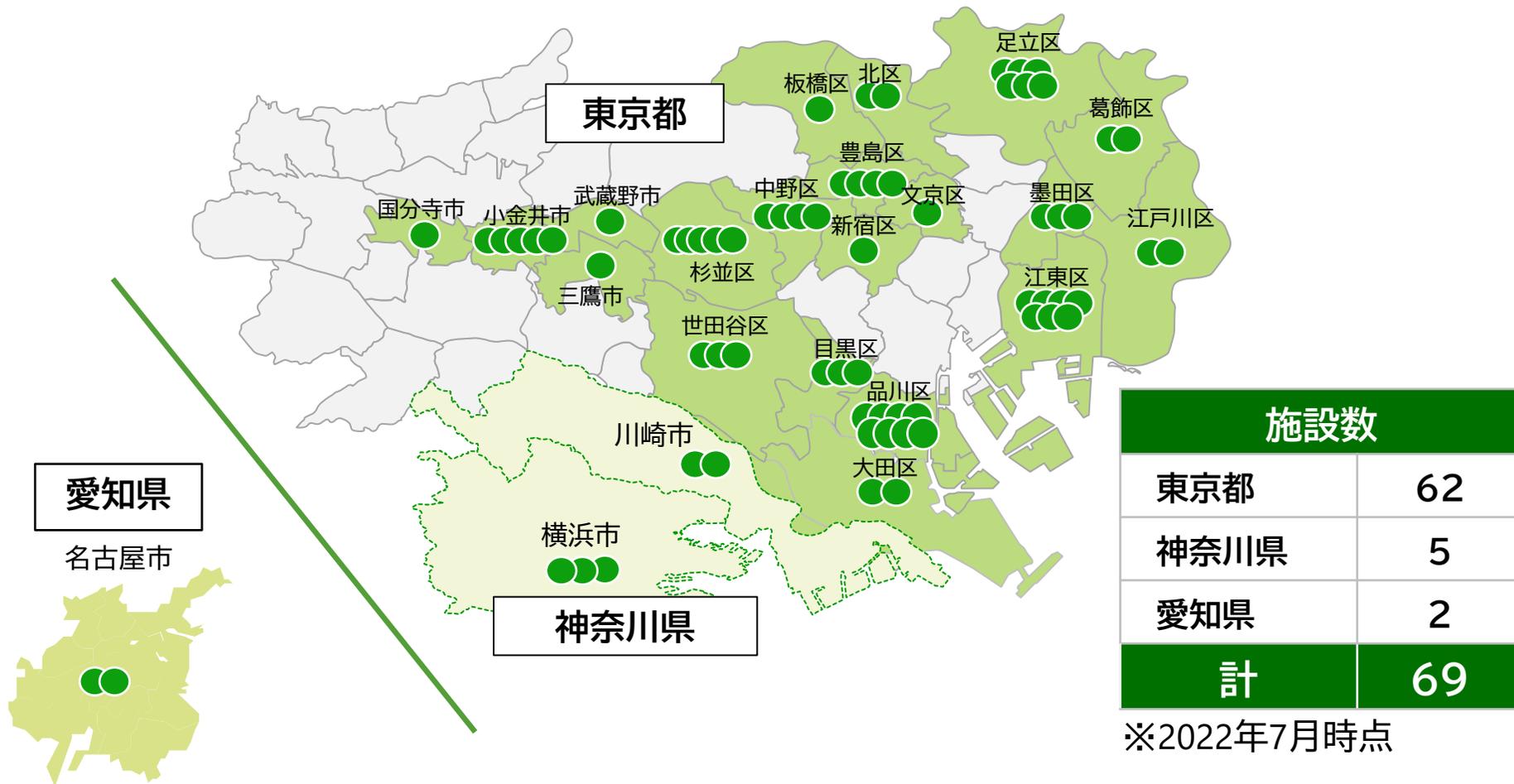
当社グループが運営する認可保育所には次のような特徴があります。

1. 保育ニーズが高い東京都・横浜市・川崎市・名古屋市に展開
2. 高品質なデザインによる快適な園内環境と最新の設備
3. 株式会社伸芽会と共同で開発した非認知能力を育成するオリジナルプログラム「KID'S PREP. PROGRAM」の全園への展開



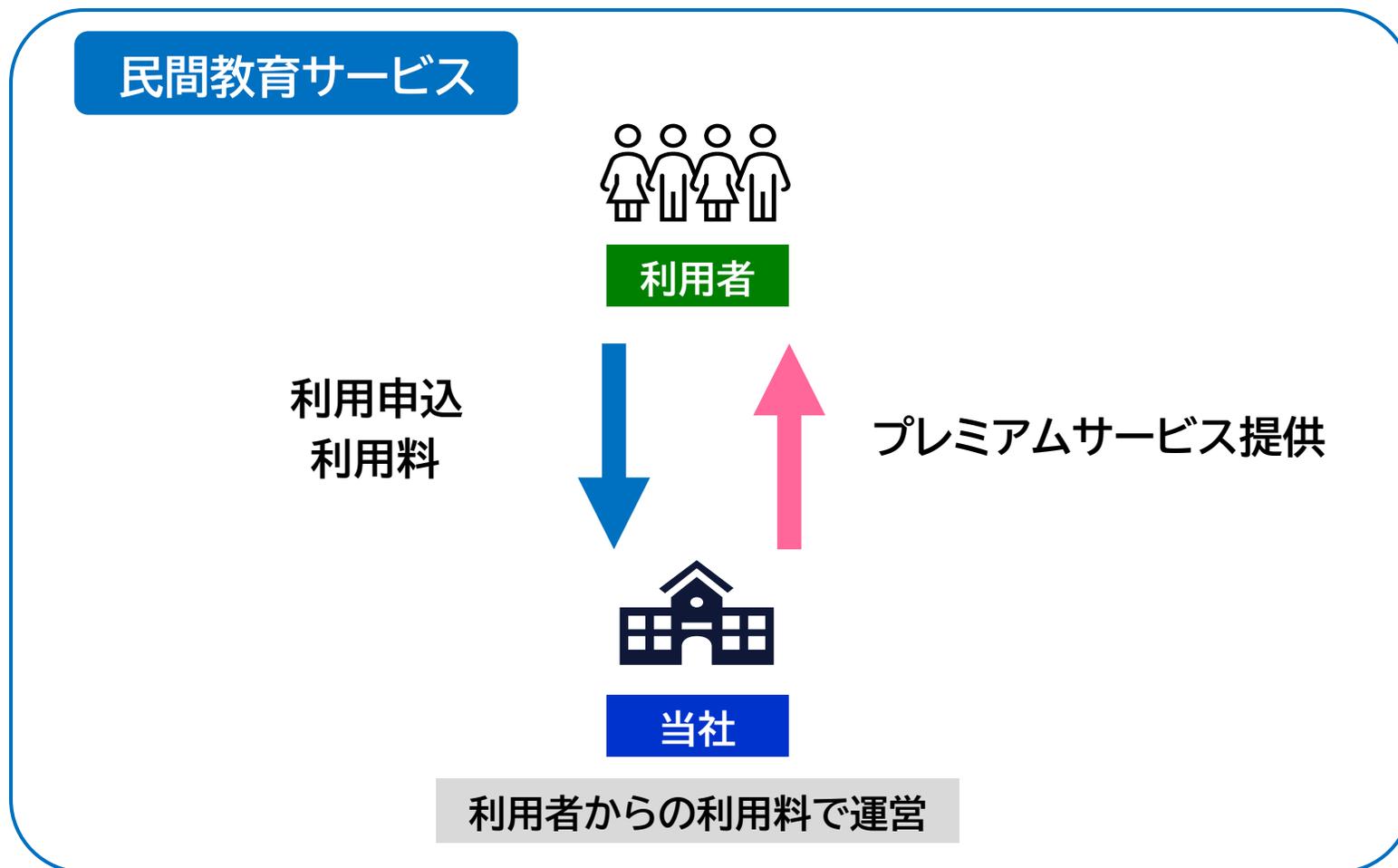
認可保育所（展開エリア）

東京都・神奈川県・愛知県に認可保育所を69園を運営しています。



民間教育サービス（ビジネスモデル）

利用者に保育・教育サービスを提供し、その対価として利用者から直接利用料を受け取ります。プレミアムな教育サービスを提供する事で、高い収益性を生み出す事業です。



私たちが運営する施設は『教育の場』として、
0歳から9歳までのお子さまに**本物の教育**に触れることが出来る学びの機会、
心身ともに健やかに成長していくためのさまざまな**体験の場**を提供していくことで
園の中だけに留まらない**当社グループ独自のコミュニティ**
(キッズガーデンコミュニティ)を作り上げています。

1

本物の教育

2

体験

3

キッズガーデン
コミュニティ

OECD(経済協力開発機構)がその重要性を提起し、世界で注目される非認知能力の育成を重視した教育プログラムを行っています。

当社グループが育む幼児期の「非認知能力」

共感

- 相手の気持ちを正しく理解し、自分の気持ちを伝える事ができるコミュニケーション力の基礎をつくる。

体験

- 好奇心、探究心を持って積極的に物事に取り組むことで、達成感を育む。その達成感を更なる好奇心・探求心へと繋げる。

課題解決力

- 正解が一つではない問いに対して、自ら考え、自分の答えを導き出す。

世界で注目される非認知能力

ノーベル経済学賞を受賞したハックマン教授は、『幼児教育の経済学』において「乳幼児期に非認知能力を伸ばす教育を」と提言しています。また、OECD(経済協力開発機構)のレポート「OECD Skills Studies(2015年)」において、非認知能力にあたる社会情緒的スキル※を「フォーマル・インフォーマルな学習経験によって発達し、一生を通じて社会経済的成果に重要な影響を及ぼす個人の能力」と定義し、幼い時期の教育が人生に及ぼす影響と非認知能力の重要性を提言しています。

日本での非認知能力への注目

世界で非認知能力への注目が高まる中、文部科学省も学習指導要領において、育成すべき資質・能力に「学びに向かう力」や「人間性等」の非認知能力にあたる力を掲げるなど、非認知能力の育成が重要視されるようになりました。

※社会情緒的スキル:レポート内においては、①「目標の達成」、②「他者との協働」、③「感情のコントロール」の3つの領域に分類

子どもの非認知能力を育むことを目的として、独自開発のプログラムと世界で評価されたプログラムを提供しています。

KID'S PREP. PROGRAM



キッズプレッププログラムは、当社グループと幼児教育大手の「伸芽会」が共同開発したオリジナルの教育プログラムです。

見る力、聞く力、話す力、考える力、行う力の5つの力をバランス良く伸ばし、「自立」「自主性」「想像力」の心を育み、集団生活をきちんと営むことができる子どもたちを育てます。

モンテッソーリ教育

子どもの自主性や集中力を育てるとともに、自信と品格を育みます。各界のリーダーを数多く育てた世界で注目されている教育法です。

モンテッソーリでは集団で同じことをするのではなく、何をするか自分で選択し、自発性を重んじ、自由に発想する環境を提供します。国際資格を持つスタッフが子どもの知的好奇心を育む手助けをします。

幼稚園・小学校受験クラス

幼稚園受験、小学校受験に向けて、基礎を身に付けます。幼稚園受験、小学校受験では非認知能力が重視されます。そのため、幼児期に必要な非認知能力を高める取り組みを行っています。

1
本物の教育

本物の教育にこだわったプログラム

小学校入学後、そしてその先の未来にも役立つ「自ら学ぶ力」の基礎として、好奇心・探求心・達成感を育むための様々な教育プログラムを提供しています。

お子さまの知的好奇心を育む
モンテッソーリ

子どもたちの主体性を重視する
レジヨ・エミリア・アプローチ

就学前に身につけたい5つの力を養う
キッズプレッププログラム

トップアスリート中心のコーチによる
KITAJIMAQUATICS監修の水泳

しなやかな身体と健全な心身を培う
株式会社R-body監修の体操

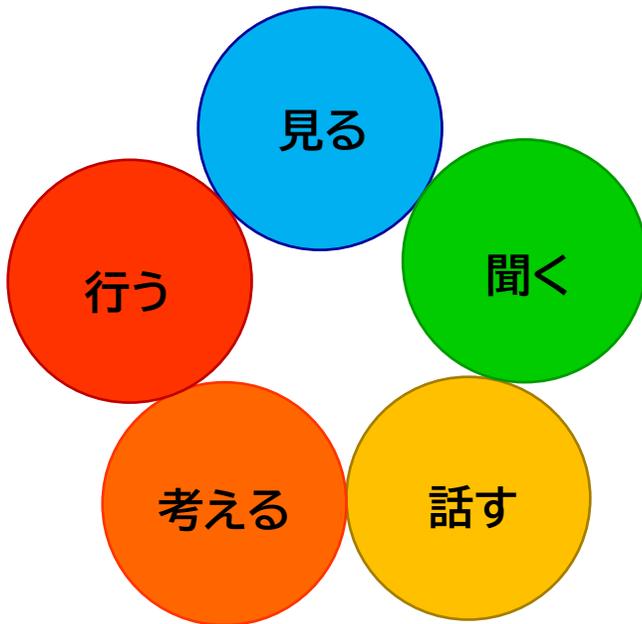


1

本物の教育

本物の教育にこだわったプログラム

創立1956年 名門小学校受験・幼稚園受験のパイオニア伸芽会との共同開発、オリジナル幼児教育プログラム「キッズプレッププログラム」を全園に導入しています。



見る力

観察し、判別する力、類似差異を発見する力

聞く力

話を聞きとる力、指示を理解する力

話す力

考えや意思を表現する力、筋道立てて伝える力

考える力

疑問に気づく力、想像し、工夫する力

行う力

最後までやり遂げる力、他者と協力できる力



受験対策だけではなく、就学前に身につけたい5つの力をバランスよく養い子ども達の未来に役立つ「自ら学ぶ力」の基礎をつくります。

2 体験

心身を健やかに成長させるさまざまな体験

幼少期のさまざまな体験は、お子さまの知的好奇心、探究心を育みます。私たちは園での生活を通し、お子さま達に多くの「体験の場」を提供しています。

ローカル・グローバル視点の 文化体験



日本・世界の行事にちなんだイベントの開催

興味関心の可能性と情操を育む 芸術体験



プロの音楽家を招いた音楽会

正しい味覚を育む 食育体験



旬の食材・調味料にこだわった給食

植物や生き物との触れ合いを通じた 自然体験



スキーツアー／サマーキャンプ



日本文化を学ぶ空手・書道



プロヴァイオリニストによる課外レッスン



モンテッソーリ・キッチンの実施



収穫体験

3
キッズガーデン
コミュニティ

園から地域に広がるキッズガーデンコミュニティ

キッズガーデンでは、子ども達だけでなく、ご両親、祖父母、地域の方々も参加できる様々な活動を行っています。また、企業とのアライアンスを通じて、子育て全般に関するサービスも提供しています。

キッズガーデンの子ども達を中心として広がる「キッズガーデンコミュニティ」が
地域にとってかけがいのない存在でありたいと願っています。



敬老感謝の日イベント(近隣老人ホーム訪問)



- ・知育玩具貸出企画の実施
- ・ご家族参加型大型玩具イベントへのご優待



- 勤労の日感謝イベントの実施
- ・近隣警察署の警察来園
 - ・近隣消防署訪問

地域の人々・企業

保護者様

ご家族

キッズガーデン
お子さま

お友だち



洋服生地を利用したアート体験



ご家族参加型イベントの開催(園内・園外)



- ・保護者様向け受験の装いに関する説明会の実施
- ・保護者様向け受験服販売へのご優待

事業領域の拡大

KIDS SMILE HOLDINGS

学童

2021年4月 学童領域へ進出
キッズガーデンアフタースクール広尾小学部 開校
宿題対応などの通常の学童サービスに加えて、多様な教育サービスを提供することを目的とした教育型学童施設

 **KIDS GARDEN**
AFTER SCHOOL・HIROO



フラッグシップ

2021年10月 フラッグシップ施設
キッズガーデン南青山 開校

キッズガーデン教育圏構想のフラッグシップとなる1歳～9歳を対象とした都内最大級の大型教育施設

KIDS GARDEN
MINAMIROYAMA



スイミングスクール

2022年4月 スイミングスクール領域へ進出
南青山スイミングスクール 開校
金メダリストである北島康介氏がCEOを務める株式会社IMPRINT監修のプログラムを提供

 南青山
スイミング
スクール
Powered by KITAJIMAQUATICS




KITAJIMAQUATICS

グローバルスクール

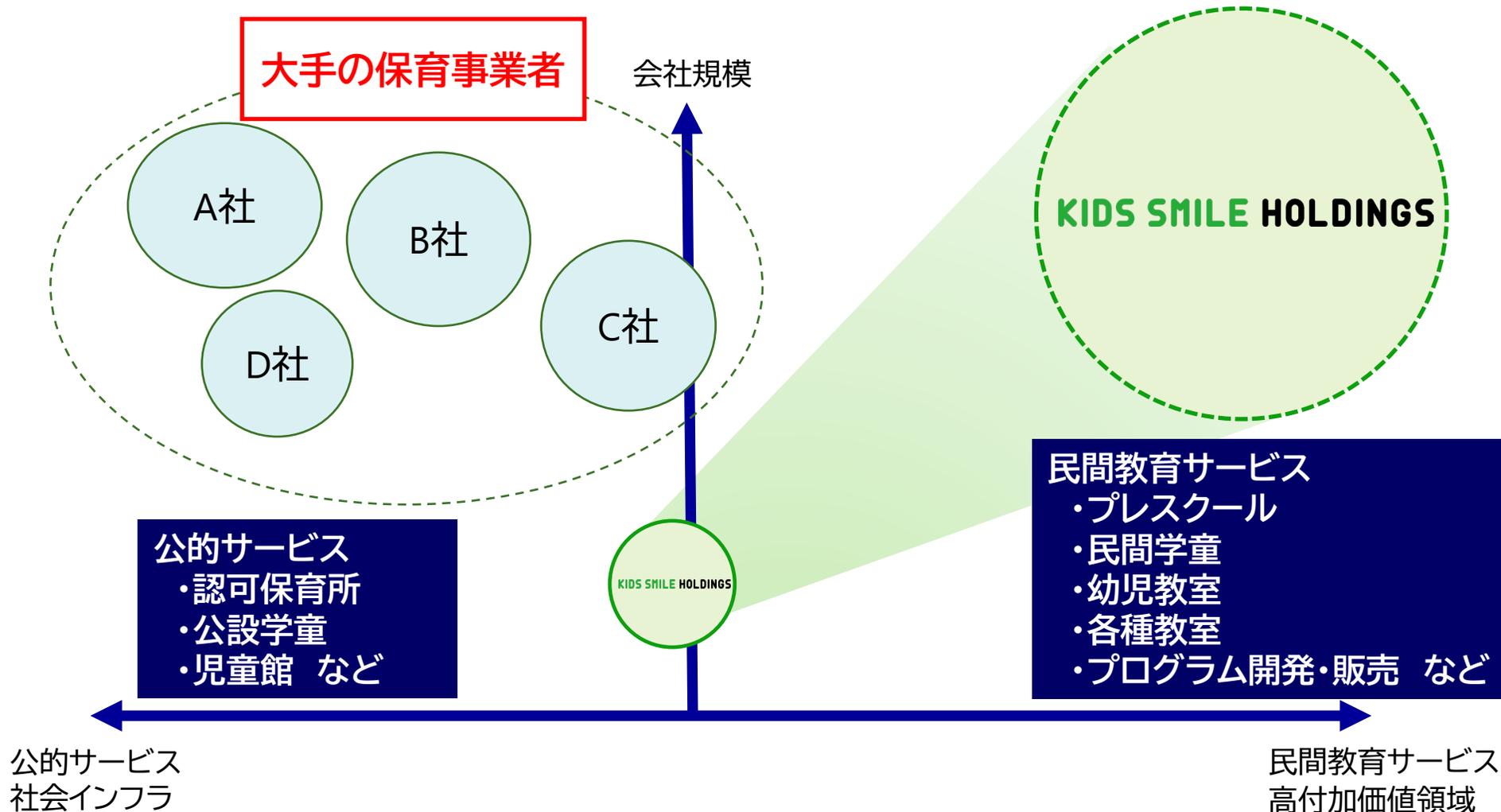
2023年4月 当社グループ初のバイリンガルスクール
キッズガーデングローバルスクール錦糸町 開校(予定)
日本語と英語を基礎から身につけ、将来グローバル社会で活躍できるように小学校就学までの幼児期を育む新たな教育保育施設


**KIDS GARDEN
GLOBAL
SCHOOL**
グローバルスクール 錦糸町



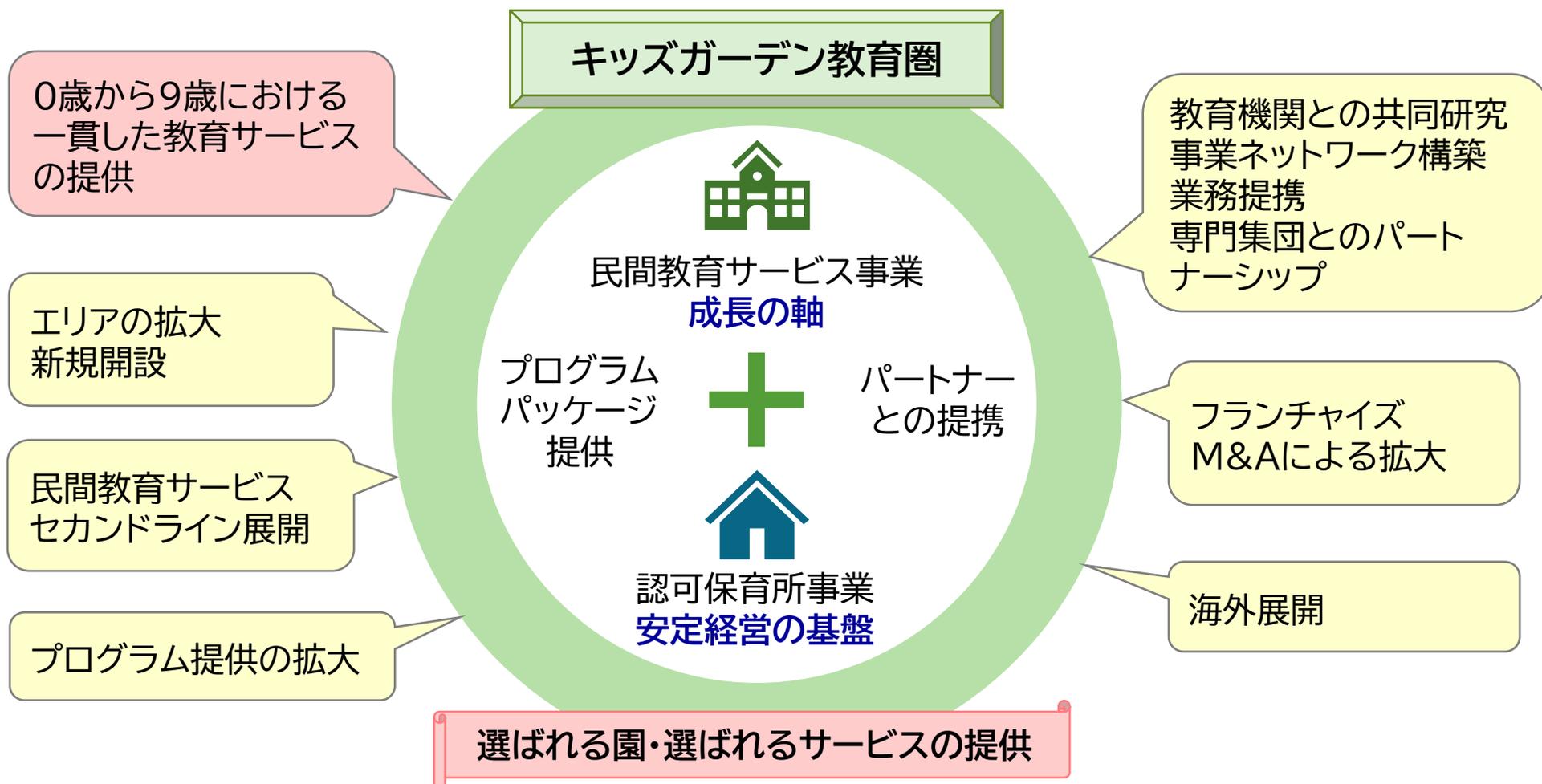
他社との事業領域の比較

当社グループは、他社が取り組む公的サービスを中心とした事業領域ではなく、補助金に頼らず、利益率も高い民間教育サービスに重点的に投資をすることで成長してまいります。



キッズガーデン教育圏

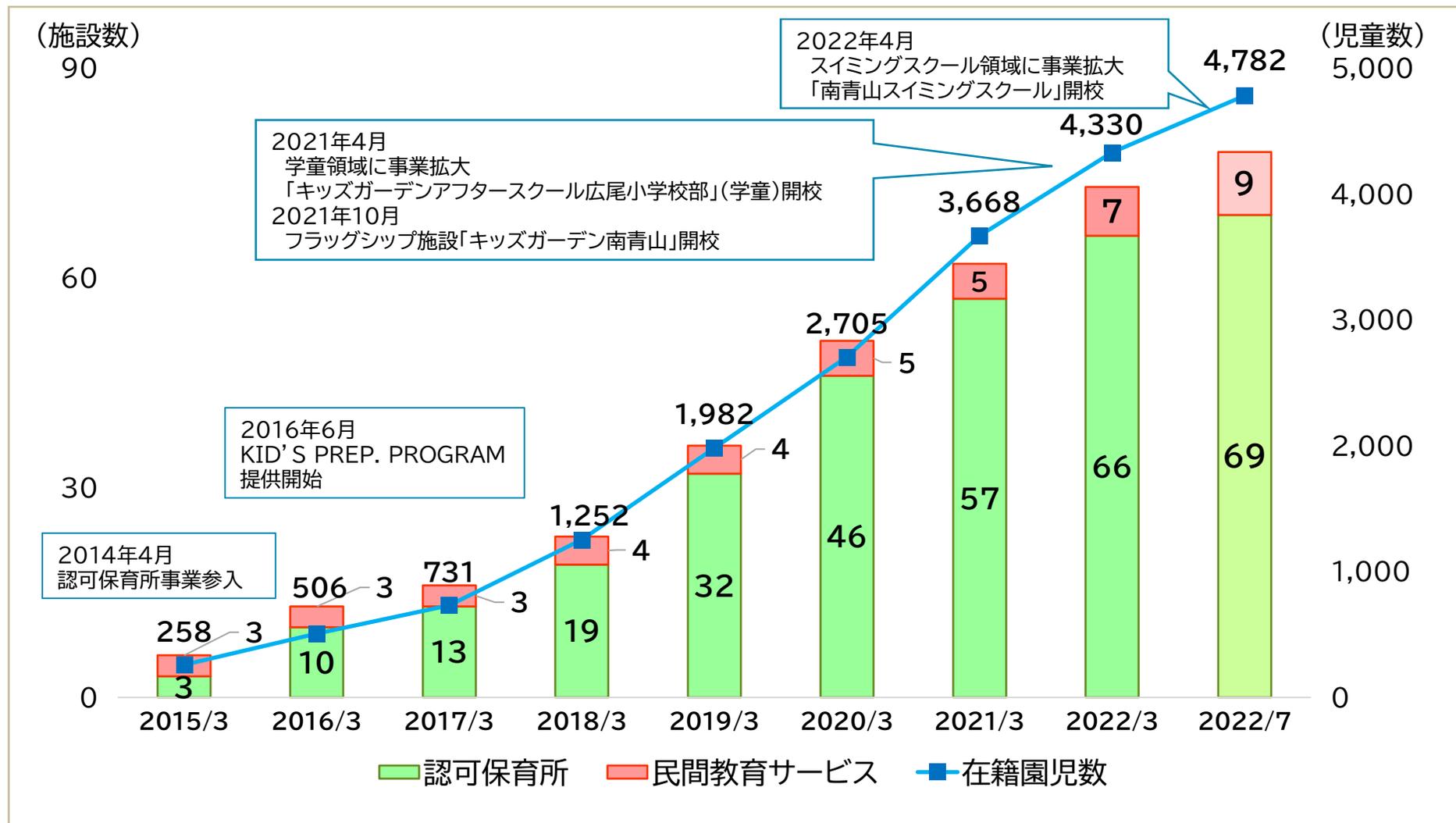
当社グループの成長戦略の核として、子どもの成長に重要な0歳から9歳における全ての教育サービスを提供する「キッズガーデン教育圏」の確立・拡大を目指します。



業績説明

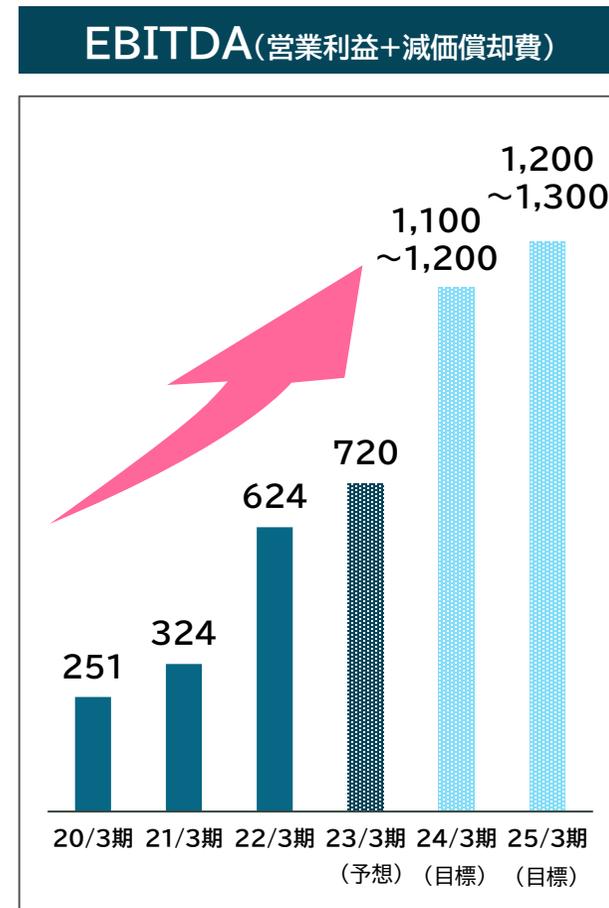
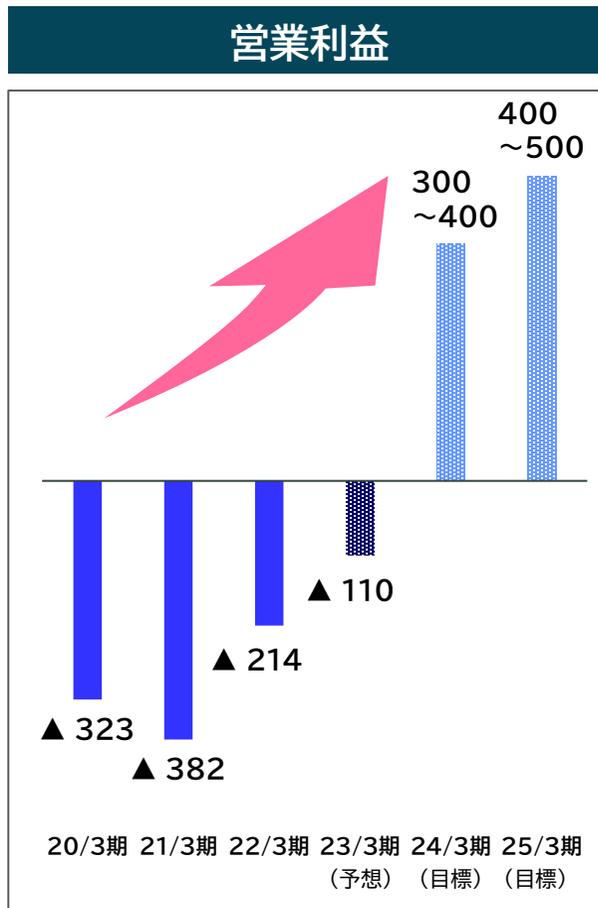
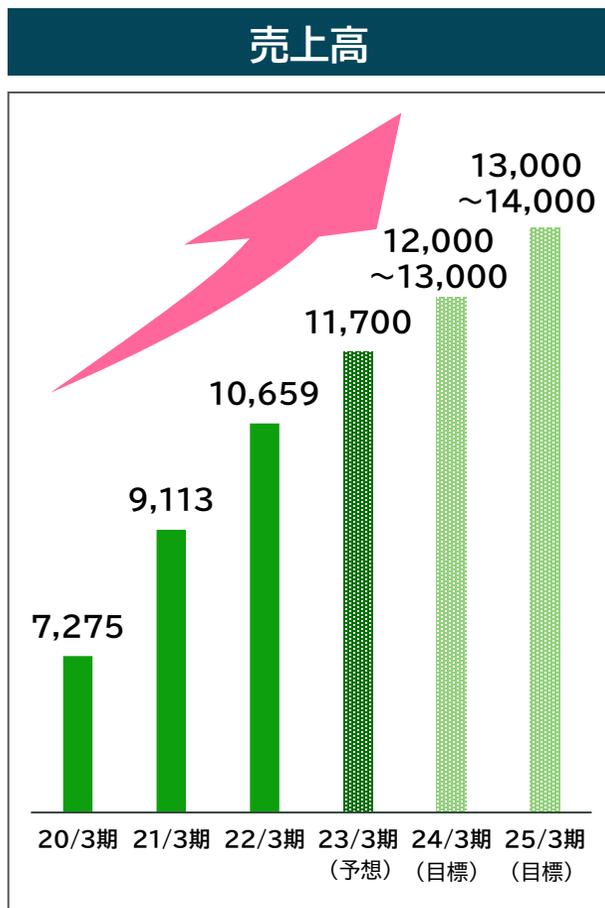
業績説明 - 運営施設数及び在籍児童数の推移

運営施設数の増加に加え、既存施設の在籍児童数も増加しています。



●業績説明 - 売上高・EBITDA・経常利益の推移

運営施設数の増加に比例して、売上高は増加傾向で推移しています。
また、既存施設の収益力向上に伴い、EBITDAも増加傾向で推移しています。



※23年3月期、24年3月期、25年3月期は、2022年5月27日に発表した中期経営計画に基づく、業績予想及び業績目標を記載しております。

(単位:百万円)

●業績説明 - 業績予想

KIDS SMILE HOLDINGS

2023年3月期は、当社グループの成長戦略を認可保育所中心の拡大から民間教育サービス中心の拡大にシフトしながらさらなる事業展開に取り組んでまいります。

なお、2023年3月期の連結業績予想につきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症等の影響が継続するという想定をしております。

(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	対前期増減率
売上高	10,659	11,700	9.8%
営業利益	▲214	▲110	—
経常利益	1,147	260	▲77.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	686	160	▲76.7%

当社は、財務基盤の強化と事業の持続的な拡大・成長を目指していくために、内部留保の充実が重要と考え現在、配当を実施していません。しかしながら、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、今後の経営成績及び財政状態、配当性向に加え、事業・投資計画、事業環境等を総合的に勘案し、内部留保とのバランスをとりつつ配当について検討していく方針であります

●業績説明 - 2023年3月期1Q 総括

KIDS SMILE HOLDINGS

4月は、新型コロナウイルス感染症の影響を懸念した利用者の預け控えの動きがありましたが、期中の入園児数は、順調に推移いたしました。また、感染拡大時の休園などによる業績への影響も軽微でした。

通期計画達成に向け概ね順調に推移しております。

■ 認可保育園事業

東京都に2施設新規開設(4月)

2022年6月末現在:68施設

※2022年7月に1施設開園して現在は69施設

■ 民間教育サービス事業

スイミングスクール領域に事業拡大

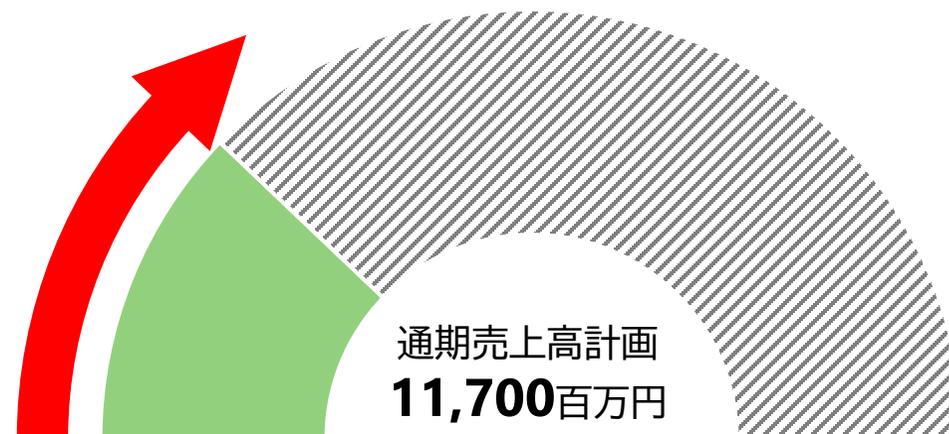
東京都港区に2施設開設(4月)

2022年6月末現在:9施設

通期売上高計画に対する進捗

対通期計画進捗率

24.2%



中期経営計画

(2022年4月1日から2025年3月31日)

民間教育関連サービスによる成長を軸とし、サービス提供ルートの拡大、様々な提携強化で、より多くの子どもたち、保護者の皆さまのニーズに応じてまいります。

中期経営計画 『新たな飛躍的成長に向けた基盤づくり』

- 3つのポイント -

1. 民間教育サービス事業への拡大・展開

既存のプレミアムラインに加え、セカンドラインの拡大、展開を図り、トップラインの成長に寄与する。

2. 認可保育所事業の安定的収益の拡大

民間教育サービスのノウハウを活かした、選ばれる園づくりによる安定的収益の拡大でボトムラインの底上げを図る

3. 教育コンテンツの充実・新規開発

教育の専門家集団との連携によるプログラムの充実、新規開発を図り、当社グループの差別化戦略を強化する

⇒ 「キッズガーデン教育圏」の確立・拡大を図る

◆ 民間教育サービス事業

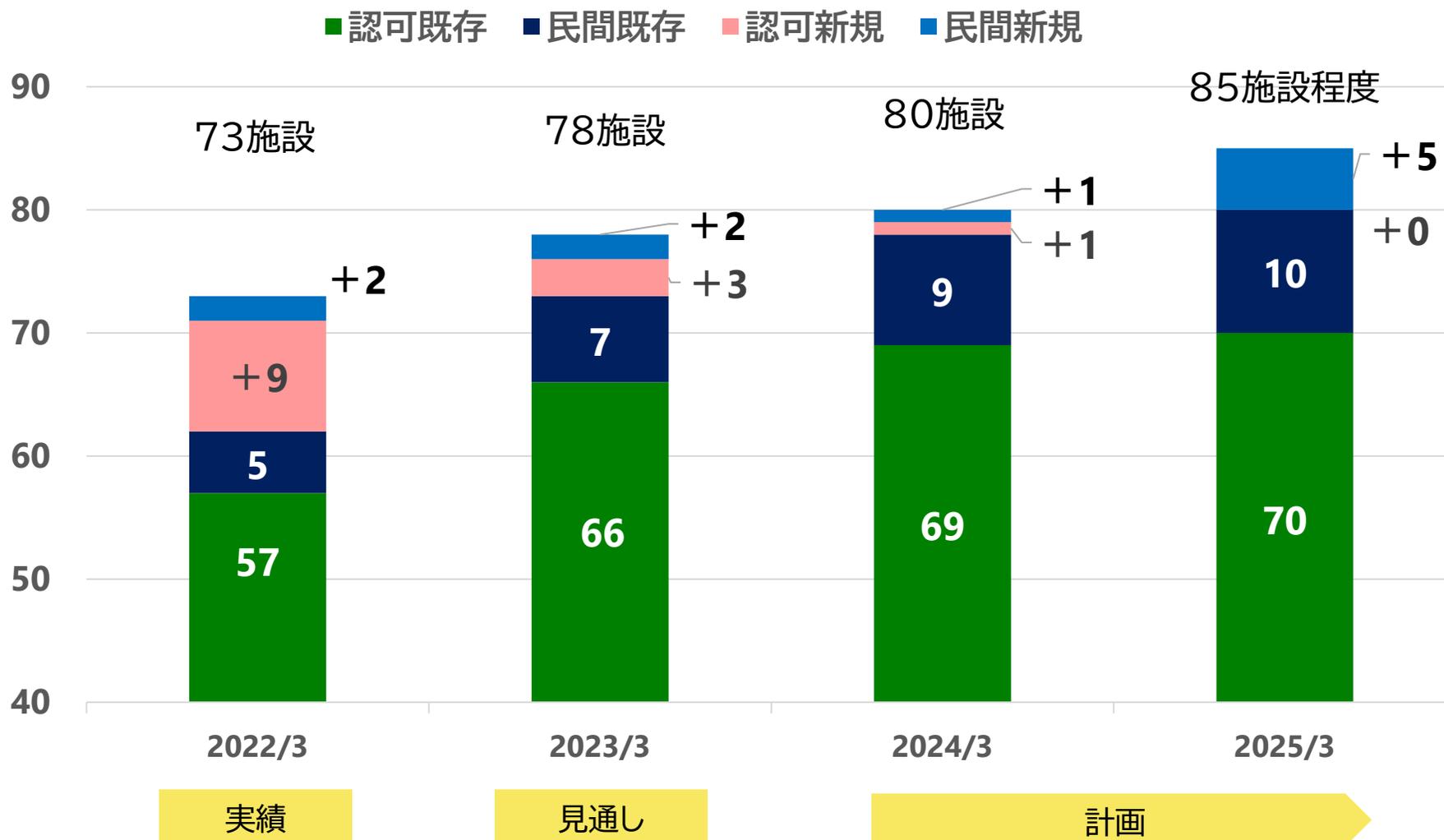
- ・中期計画**3カ年合計で8施設程度**の新規開設を計画しております。
- ・認可保育所と比較して、初期投資額が低くて投資回収期間が短く、市場の拡大が続く中で高い収益性が期待できる**民間教育サービス事業を、飛躍的成長の軸**としてまいります。
- ・高付加価値型の既存民間教育サービス施設と比較して、よりリーズナブルな金額で利用出来る**セカンドラインの開発を進め、東京都心部から東京都全域、全国の大都市圏**へと展開を進めます。
- ・共同研究契約を締結している有名大学、業務提携先企業(伸芽会、ヒューリック、北島康介氏率いる水泳のIMPRINT等)をはじめとする教育の専門家との連携強化による**多彩な教育プログラムとサービスの開発及び導入**を進めてまいります。

◆ 認可保育所事業

- ・中期計画**3カ年合計で4施設程度**の新規開設を計画しております。
- ・当社グループが強みとする民間教育サービスにおける幼児教育のノウハウを認可保育事業にも積極的に取り入れるとともに、**伸芽会をはじめとする業務提携先とも連携**し「利用者から選ばれる園」として、**サービスと利用率の向上**に努めます。

● 中期経営計画 - 新規開設計画

2025年3月期までに85施設程度への拡大を目指します。



● 中期経営計画 - 業績目標

KIDS SMILE HOLDINGS

(単位:百万円)

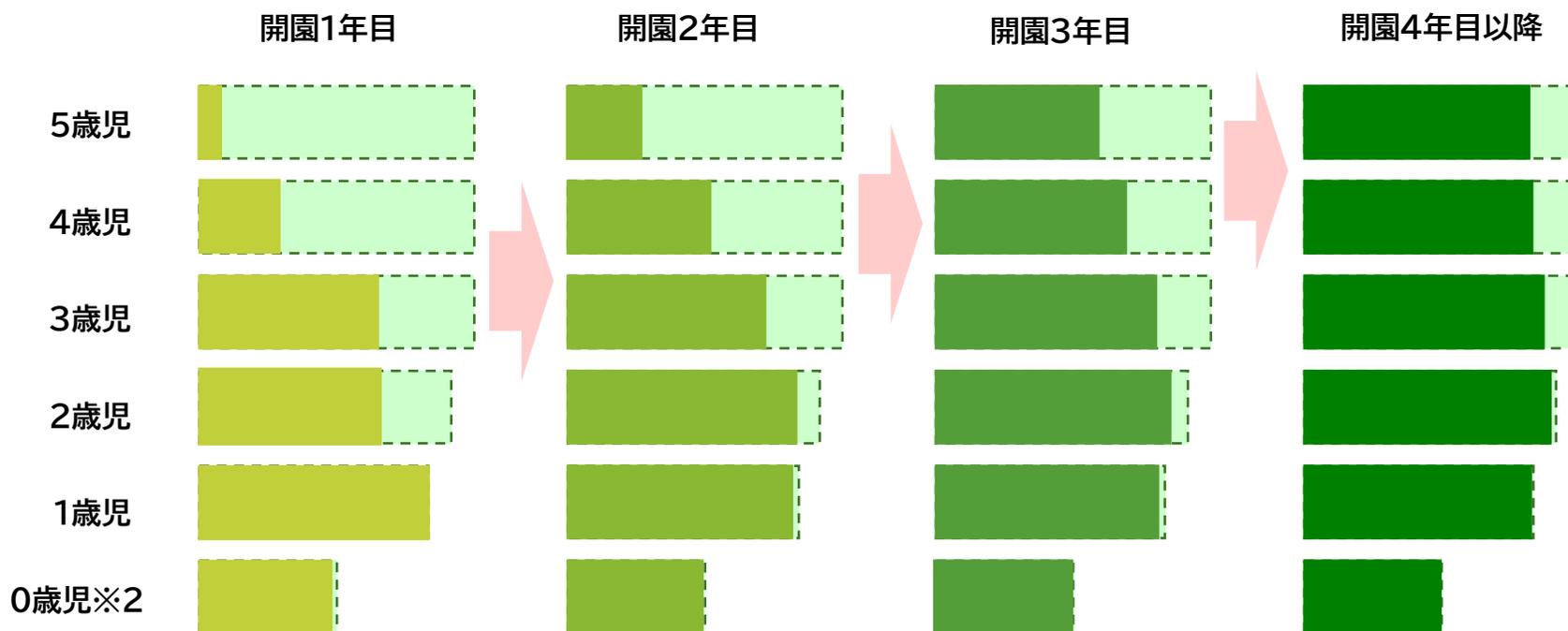
	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	2024年3月期 目標	2025年3月期 目標
売上高	10,659	11,700	12,000~13,000	13,000~14,000
営業利益	▲214	▲110	300~400	400~500
営業外損益	1,362	370	80~120	▲50
経常利益	1,147	260	380~520	350~450
EBITDA	624	720	1,100~1,200	1,200~1,300

配当還元方針

当社は、財務基盤の強化と事業の持続的な拡大・成長を目指していくために、内部留保の充実が重要と考え現在、配当を実施しておりません。しかしながら、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、今後の経営成績及び財政状態、配当性向に加え、事業・投資計画、事業環境等を総合的に勘案し、内部留保とのバランスをとりつつ配当について検討していく方針であります。

●中期経営計画 - 定員充足による潜在収益力

開設初年度は0歳から3歳の入園が中心となります。2年目以降、児童が進級することで、定員充足率は上昇していきます。下の図は、2022年3月時点での開園年度別の充足率の実績です。



開園年数別充足率 平均※1	58%	69%	81%	90%
対象園(0歳児受入園) ※2	9(4)	11(9)	14(13)	29(27)

※1：2022年3月時点の当社グループ運営の認可保育所(小規模園を除く)の開園後年数及び在籍園児数の実績に基づき算出

※2：カッコ内は0歳児から受入れる園の数を記載。0歳児の充足率は、0歳児受入園の平均にて算出

● 中期経営計画 - 潜在収益カシミュレーション

23年3月期

※23年3月期において開設3年目までの施設が全て4年目以降になったと仮定した場合は、**6.5億円**の営業利益の伸長が想定されます。

営業利益計画			●●●	4年目以降想定される営業利益		→	計画との差 (潜在営業利益)		} 6.5億円
認可保育所事業	開設3年目までの施設	▲ 0.9億円		2.3億円	+ 3.2億円				
民間教育サービス	開設3年目までの施設	▲ 2.1億円	1.2億円	+ 3.3億円					

24年3月期

※24年3月期における開設3年目までの施設が全て4年以降になったと仮定した場合は、**2.7億円**の営業利益の伸長が想定されます。

営業利益目標			●●●	4年目以降想定される営業利益		→	目標との差 (潜在営業利益)		} 2.7億円
認可保育所事業	開設3年目までの施設	0.2億円		1.2億円	+ 1.0億円				
民間教育サービス	開設3年目までの施設	▲ 0.7億円	1.0億円	+ 1.7億円					

25年3月期

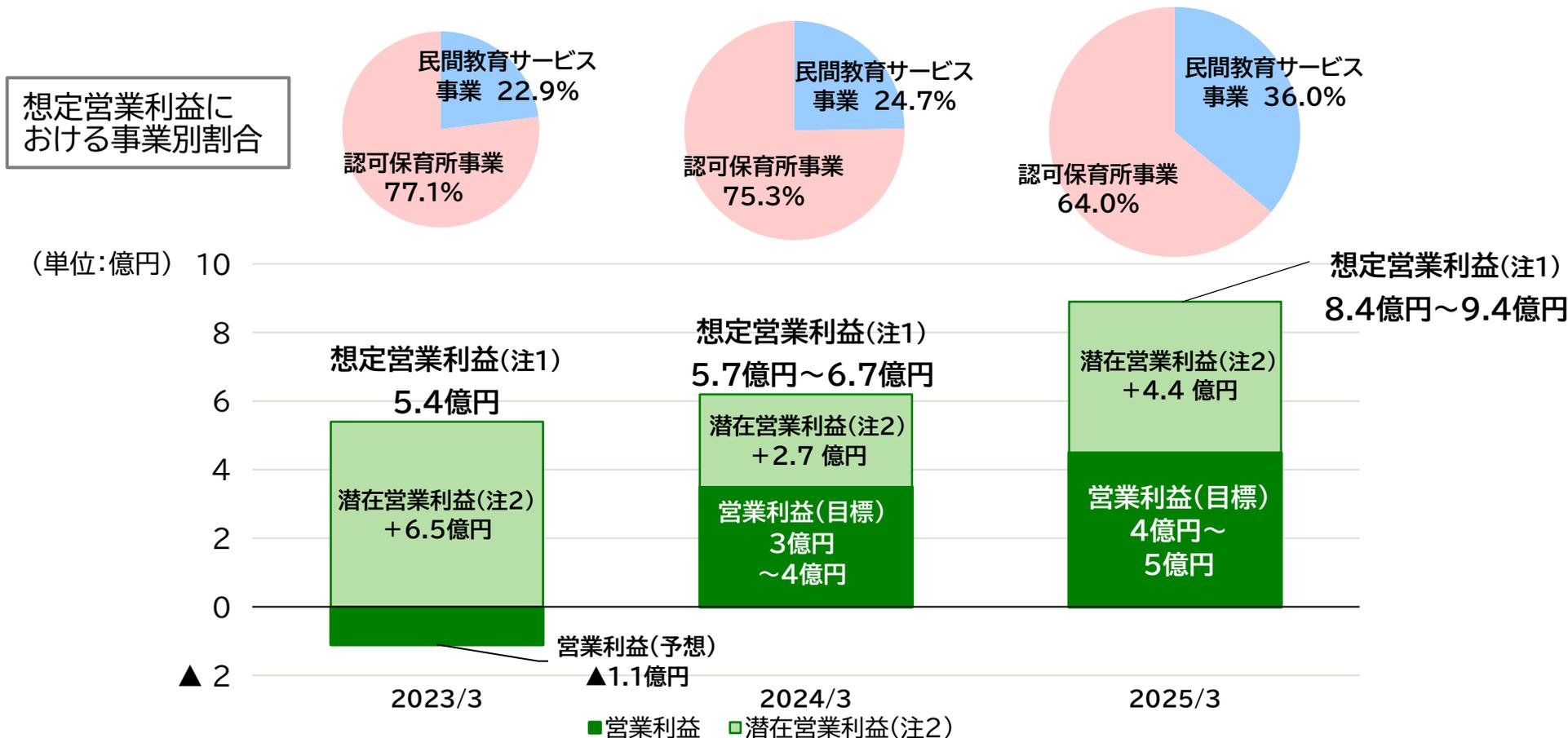
※25年3月期における開設3年目までの施設が全て4年以降になったと仮定した場合は、**4.4億円**の営業利益の伸長が想定されます。

営業利益目標			●●●	4年目以降想定される営業利益		→	目標との差 (潜在営業利益)		} 4.4億円
認可保育所事業	開設3年目までの施設	0.1億円		0.2億円	+ 0.1億円				
民間教育サービス	開設3年目までの施設	▲ 3.0億円	1.3億円	+ 4.3億円					

(注)当社グループの園は開設後、園児数が下の年齢から順次持ち上がることで定員まで増えていき、認可園は4年目で90%近く、民間サービス施設ではほぼ100%の定員充足率となります。この表はあくまで潜在的な伸長余力を示すものであり、現実の営業利益予想ではありません。

● 中期経営計画 - 利益貢献割合のシミュレーション

全社営業利益計画に、前ページの開設後1～3年目の施設の潜在営業利益を加味した、想定営業利益のシミュレーションです。各施設の充足率が上昇していくに連れ、利益率が高い民間教育サービス事業の利益貢献が拡大していくことが想定されます。

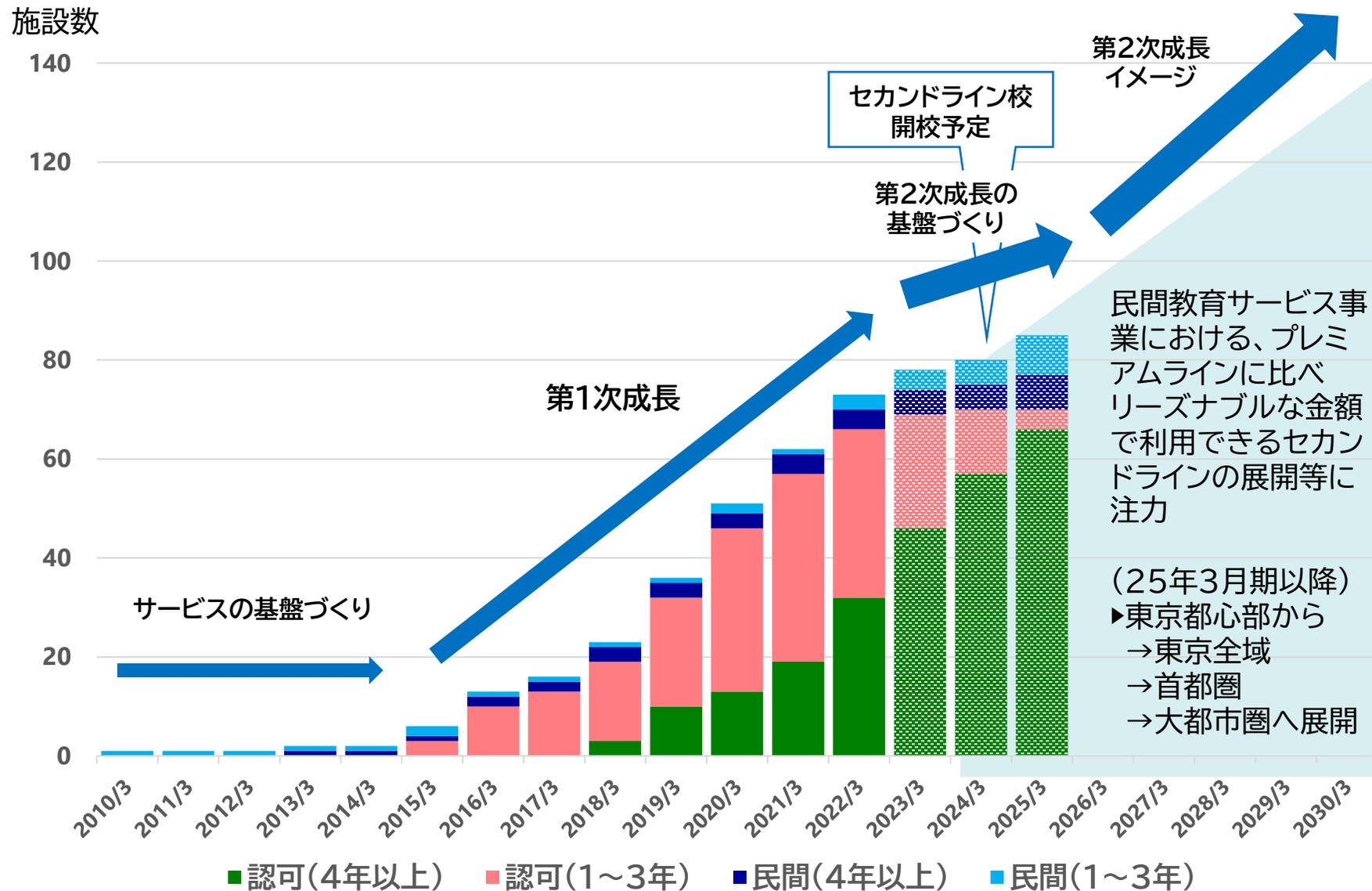


(注1) 想定営業利益 = 営業利益(予想・目標) + 潜在営業利益(注2) ※現実の営業利益予想とは異なります。

(注2) 潜在営業利益は、各年度の開園3年目までの施設が全て開園4年目を迎えた場合に想定される営業利益(2022年3月期当社実績から算出)と当該年度の営業利益の予想及び目標の差を示しております。

長期成長戦略

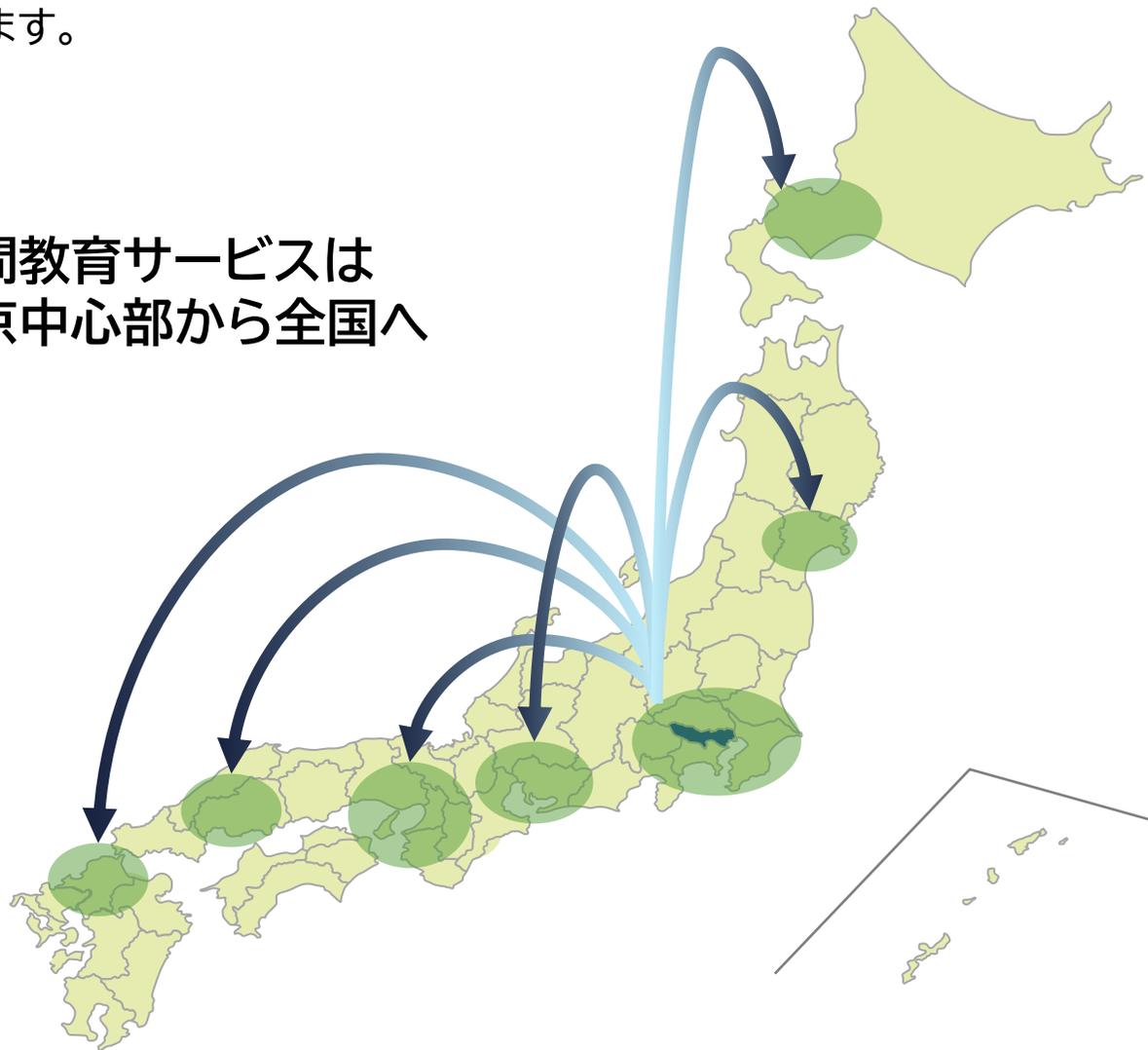
●長期成長戦略 - 第二次成長イメージ(施設数推移)



●長期成長戦略 - 展開エリアの拡大

民間教育サービス事業においては、東京中心部からエリアを広げて展開をしていきます。
地域ニーズに沿ったサービス内容、通いやすい料金設定のサービスモデルによるセカンドライン
の開発に取り組みます。

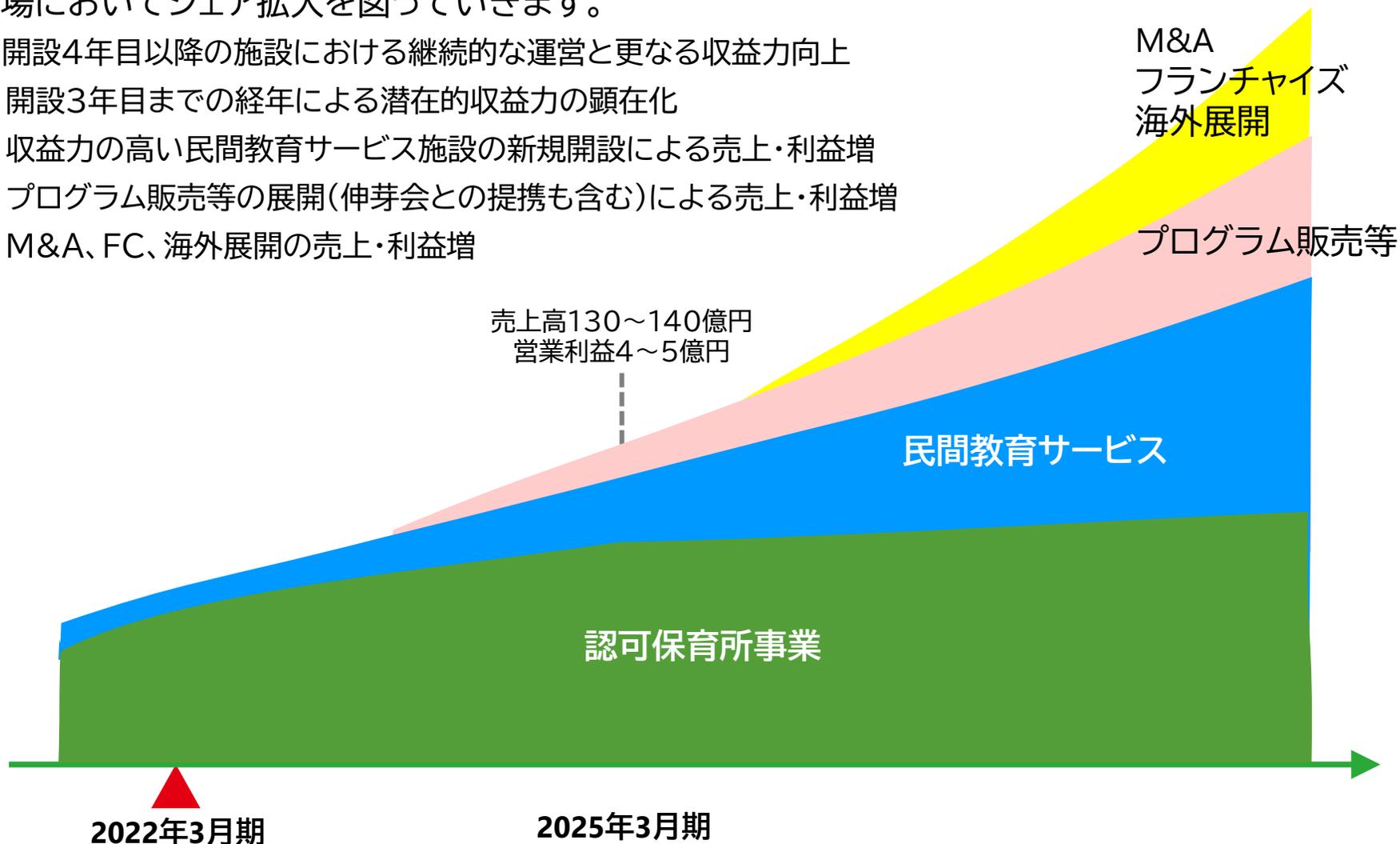
民間教育サービスは
東京中心部から全国へ



●長期成長戦略 - 成長イメージ

民間教育サービス事業を成長のドライバーとして、0歳～9歳を対象とする市場においてシェア拡大を図っていきます。

1. 開設4年目以降の施設における継続的な運営と更なる収益力向上
2. 開設3年目までの経年による潜在的収益力の顕在化
3. 収益力の高い民間教育サービス施設の新規開設による売上・利益増
4. プログラム販売等の展開(伸芽会との提携も含む)による売上・利益増
5. M&A、FC、海外展開の売上・利益増



免責事項

本資料の取り扱いについて

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動する可能性があります。

実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや不確実性がありますことを、予めご承知おきください。